

第5回
八幡市男女共同参画プラン懇話会
－議 事 要 旨－

日時	: 令和8年1月26日(月)	午前10時00分～午前12時00分
場所	: 八幡市本庁4階会議室4-2	
出席委員	: 中山会長、西川副会長、八頭司委員、田野委員、山口委員、山下委員、家村委員、本郷委員、吉川委員	

1. 開会

2. 議題

(1) 八幡市男女共同参画プラン るーぷ計画Ⅲ(後期プラン)素案について

会長

事務局から前回以降の修正点についてご説明いただきました。皆様ご意見ありますでしょうか。

委員

「八幡市ではココが重要！」について、吹き出しにした方が、目立ってよいのではないのでしょうか。

会長

囲みの縁取りは二重枠にさせていただいた方が目立つのではないかと思います。

事務局

「八幡市ではココが重要！」部分のデザインについては、事務局で検討・調整いたします。

会長

今回、計画書表紙も現行計画のものをベースにして調整する予定です。色は変える予定で、背割り桜とパープルライトアップの写真を入れています。皆様、ご意見などありますでしょうか。

委員

私は桜がよいかと思います。

委員

表紙に桜が掲載されていますが、春以外の季節の写真を入れるのはどうでしょうか。

委員

パープルライトアップの写真の背景が暗いため、少し明るくできないでしょうか。また、桜の写真についても、今の写真が少し古いものになるため、最近撮った写真があればそちらを掲載してもらえればと思います。

委員

パープルライトアップの写真をもう少し大きくするなどしてもよいのではないのでしょうか。また、桜に関連して、三川合流部などの写真を入れてもよいのではないのでしょうか。

事務局

写真については広報に確認し、良い写真があれば新たに掲載いたします。また、色が暗い件については、明るくできるかどうかを確認いたします。

会長

表紙の写真を変えるだけでも、変化が感じられて良いかと思います。全体の色もグリーンを基調に変えていただければよいかなと思います。

(2) パブリックコメントの結果報告について

パブリックコメントの意見一覧と市の回答案について事務局より説明。一部回答の修正に関する意見をいただく。

(3) その他

委員

資料編に八幡市や京都府内の相談窓口の情報を入れても良いのではないのでしょうか。

委員

例えば、相談窓口をQRコードなどで掲載するのはどうでしょうか。

事務局

京都府などでも窓口一覧のリーフレットを発行しています。そちらの部数を多めにもらえないかなどを京都府へ相談するとともに、計画に情報を入れることについては事務局で検討いたします。

会長

個人でやっている相談でも、非常によい相談窓口があります。無料ではないのですが、学生から相談があった場合はそちらを紹介するなどしています。

相談窓口を計画にどこまで入れるかなどは、事務局と私の方で調整させていただきます。

委員

国では様々なキャッチフレーズをつくっており、それが強く女性の後押しになっています。企業が女性登用に力を入れるなど、男性も女性も一緒に、ということで企業が非常に敏感に動いていることを感じています。

会長

ありがとうございます。他にご意見はないでしょうか。

それでは、本日で会議は最後になりますので、皆様から一言ずつお願いできればと思います。

副会長

策定にあたって、事務局は色々大変だったかと思えますし、担当者も非常に頑張っていたと思います。これからも頑張ってくださいたいです。

委員

会議に参加させていただき、様々なことを知ることができました。ただ、八幡市に住んでいる人は今までの私のように、計画を知らなかったり手に取ったりしない人もいないかと思えます。私は、ここで勉強させてもらったことを口コミなどで伝えていくことが今後の使命かと思っています。

子どもを育てているなかで、自分たちの頃とは違い、小さな頃から男女共同参画についても自然に学んでいるように思います。これからの子どもたちは男女共同参画に対して構えることなく向き合っていけるのだらうと思いますが、もし子どもたちが違う方向に行ってしまうような時は、人生の先輩である皆様のようにアドバイスをしたり、適切に対応できるようにしていきたいです。

委員

今は時代が変わってきているなと思っていますが、今までの女性の地位がどれだけ低かったのかを勉強させてもらいました。これから次の世代が生きやすくなっていけるように、自分が知ったことを伝えていきたいと思います。この会議に参加して、大変勉強になりました。

委員

私は北京会議に参加し、非常に良い体験になったと思っています。ただ、今までその経験をなかなか活かすことができていなかったなと感じています。北京会議の後に京都府の姉妹都市のオクラホマ州に親書を持って行ったことがありましたが、その時の市長が女性で、女性が輝いているなと感じました。このような経験を踏まえ、今回、このプランの作成に携われたことを感謝しています。良い勉強をさせていただきました。ありがとうございます。

委員

私が育った頃には男女共同参画はあまり浸透していませんでしたが、今は当時に比べて、共同参画が進んできていると感じています。また、八幡市では若い女性の方が市長になっており、時代が変わってきているように思います。施策についても、啓発等に力を入れていただいています。これから進めていく必要がある取り組みは、女性相談ではないかと思っています。また、この会議も含めてですが、子育て中の方など、もう少し若い方に参画していただけるようになるとういと思っていますので、発信もしていきたいと思っています。

委員

若い人は忙しく、なかなか会議に来ることができないと思いますので、WEB会議などで参加できるような体制が必要かと思います。また、女性相談のチラシの置き場所についても、人の目につきやすい場所に置いたり、公共交通で啓発したりするなど、啓発方法を検討していくとういのではないかと思います。

事務局

公共施設を中心に、トイレにDVカードなどを配架しています。また、人権啓発講座など、人が集まるイベントの際には啓発物品とともにチラシを配布しています。また、最近、男山中学校でのイベントに参加し、若い人向けに物品を配布するようになりました。今後、啓発を広げられるよう配架場所等を検討してまいります。

会長

啓発に関しては、公教育の先生に対する教育も一層必要だと思っています。

委員

計画は策定して終わりではなく、計画ができてからがスタートだと思います。計画を踏まえ、これから何をしていくかが大事になりますので、私も注目していきますし、周りにも計画のことを伝えていきたいと思います。

委員

男女共同参画社会基本法ができてから、30年近く経ち、男女共同参画の浸透を感じています。女性の就労も増え、性別に関わらず活躍する姿が見られるようになりました。男女共同参画の全てが達成できた訳ではありませんが、どんどん変わっていていることを感じています。これからどのように変わっていくか楽しみです。

会長

皆様ありがとうございました。

私が就職活動をしていた頃は、スリーサイズを聞かれるような時代でした。そこからは大きく変わったと感じていますが、現在、世界中が逆戻りしそうな雰囲気があります。私達は男女共同参画とそれに付随する法律を守り、若い世代に引き継いでいく必要があります。この計画をぜひ進めていただければと思います。

その他、もし気になることがありましたら、事務局にご意見を伝えていただければと思います。事務局も一生懸命対応してまいります。

3. 閉会

以上